

商工だより

平成21年2月号

池田町中小企業融資利子補給の特例について…

池田町の中小企業向け融資で、利子補給の特例措置があります。現在の利子補給は、3%以下の場合はその全額を、3%を超えている場合は3%に相当することとなっていますが、特例措置として、平成21年3月31日までに、新たに借入申込に限り、平成22年度までの間、利子補給金については、4分の3に相当する額を交付するとなっています。

池田町プレミアム商品券を発売します♪

国の第2次補正予算の中の「地域活性化・生活対策臨時交付金」を活用した、プレミアム商品券を発売します。本対策は、生活者支援を一番に実施するものです。現在、商工会、両農協でプレミアム商品券発行実行委員会を組織して、実施に向けての準備を行っています。

実施内容は

- 発売時期 平成21年3月12日から15日まで
- 有効期限 平成21年5月31日まで
- プレミアム率 20%
- 発売金額 5,400万円(プレミアム分900万円を含む)
- 一人当たり購入額 10,000円(12,000円)を1セットとし、上限は10セットまで
- 登録対象 池田町内全事業者
後日、登録の確認文書をお送りします。

所得税及び消費税確定申告個別相談のお知らせ！

平成20年分決算及び確定申告個別相談を下記のとおり開催します。ご利用ください。

1. 日 時 第1回目 平成21年3月 5日(木) 14:00~17:00
第2回目 平成21年3月12日(木) 14:00~17:00
2. 場 所 池田町商工会館
3. 講 師 干場慎也税理士事務所 干場慎也先生

地域資源開発事業の応募を締め切りました！

1月16日から、募集をしていた「地域資源開発事業」ですが、2月15日で締め切りました。43点の応募があり、2月下旬には、実行委員による書類選考を行い、上位者による最終選考会を3月上旬に開催し、各賞を決定します。各賞の該当者並びに対象品目は3月号でお知らせします。

第32回女性フェスティバルが開催されました～

2月22日(日)第32回池田町女性フェスティバルが田園ホールで開催されました。

時々雪がちらつくあいにくの天候でしたが、多くの町民が訪れ、各種サークルの展示コーナー、バザール会場、そして演芸発表など多彩な催しで賑わいました。

商工会女性部では、リサイクルショップで古着の販売と食堂部門のお手伝い。

出演された皆さん、大変ご苦労さまでした。



仕事の合間に①・・・



いいものありますよ・・・



仕事の合間に②・・・



《コラム》

2月10日「JA 池田町農村女性の日」に部員と共に参加する。

「つくねいも」料理の試食、加工食品や趣味の作品の展示、漬物やお菓子の販売もあり、忙しい中色々な事に挑戦している女性部の皆さんには、いつも頭が下がります。

1時より、「日本における輸入農産物の現状と課題」と題して、奥村芳明さんの講演があり、輸入食品の残留農薬、食品添加物、殺虫剤や防カビ剤、様々な物が入って店頭に並び、私達の食生活は成り立っている。このまま無作に食生活をしていると、小学校低学年の児童は41歳くらいの生命との事。ぞっとして聞きました。(私にも可愛い孫がいます)

中国のギョウザ事件もあり、食に対する関心も深まっていますが、命の源でもある食を大切に、地場産の顔の見えるもの、安全性の高いものを選んで生活していく事が必要だと痛切に感じた講演でした。

エネルギー関連施設視察会に参加して…

本年9月に、池田町で、エネルギー問題を考える「エナジートーク21」が開催されます。それに先立ち、エネルギー関連施設の視察会に参加してきました。

2月18日、三重県にあり、世界の発電量を誇る中部電力の川越火力発電所を見学。燃料は全てLNG(液化天然ガス)を使用しており、石炭、石油と比べCO₂の発生が少なく、環境にも優しい発電所です。1時間あたりの最大発電量は480万KW。北電の1時間あたりの最大電力は500万KW強ですから、ここ1ヶ所で、ほぼ北海道全域で使う量が賅ってしまいます。中部地方は、自動車関連などの電気を使う事業所の数も多いため、発電所の果たす役割は大きく、それだけに、原子力、LNGといったクリーンなエネルギー確保に力を入れているそうです。

2月19日は、福井県敦賀市にある、(独)日本原子力研究開発機構の高速増殖原型炉「もんじゅ 出力28万KW」を見学。「もんじゅ」は、平成6年4月に初臨界、平成7年8月に初送電を行いましたが、同年12月に冷却を行うナトリウム漏えい事故が発生し、現在も運転を停止しています。安全性の問題は各種改良により、クリアされましたが、一度事故を起こしたことによる不信感が拭いきれておらず、周辺自治体・福井県知事の許可が下りていないため、再開出来ない状態が続いています。

◆◆高速増殖炉とは◆◆

原子力発電では、燃料としてウランを使います。ウランには、燃料となるウラン235が0.7%、燃料とならないウラン238が99.3%含まれています。ウラン235だけを使っていると、いずれ燃料が無くなってしまいます。しかし、ウラン238は、中性子を吸収すると燃えるプルトニウムに変わり、新たな燃料とすることが出来ます。

高速増殖炉は、プルトニウムを燃料として利用しながらウラン238を効率よくプルトニウムに変えていく原子炉です。このため、高速増殖炉が実用化されれば、ウラン全体を燃料とすることができ、数千年の規模でエネルギーの安定確保が可能となります。

以上、簡単に説明をしましたが、日本のそして世界のエネルギーを考えると、現在主流である石油を使った発電では、その埋蔵量などからして、限りあるものとなっています。太陽光、風力など、環境に配慮した、発電方法が少しずつではありますが、普及しています。しかし、それらで、地球上のエネルギー全てを賅うことは不可能な状態です。今後、主力になるであろう原子力発電は、安全性には問題がないと言われてはいますが、国民、周辺住民の理解を得ることがなかなか難しい状況です。かといって電気の無い生活は考えられません。

日本だけではなく、地球単位のエネルギー事情を考えさせられる視察会でした。

太田



世界の発電量を誇る川越火力発電所



発電装置



LNG貯蔵タンク



「もんじゅ」ナトリウム燃焼実験

余談ですが、「もんじゅ」で使用している、冷却用のナトリウムが高温となり漏れると、空気と反応して燃えます。それらを見学者に、分かりやすく燃焼実験をして見せてくれます。勿論、外部とは遮断された状態です。また、「もんじゅ」は、原子力による発電所ということもあり、厳重な警備がなされています。まず、第一の検問所は、「もんじゅ」に通じるトンネルの手前にあります。

陸路で「もんじゅ」へ行くには、このトンネルを抜ける以外に道はありません。第一検問所では事前に申請がなされた者しか通ることが出来ず、身分証と人数確認がなされます。トンネルを抜けると第二検問所。福井県警の機動隊が常駐しています。中央制御室を見学しましたが、そこに到達するまでに、鉄製の7枚のドアと、2ヶ所のゲートが設置されています。

更に、構内は撮影禁止。目を見張るばかりのセキュリティーでした。

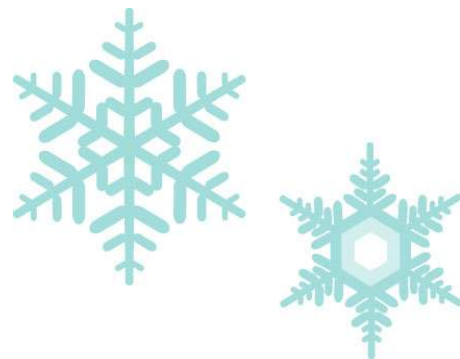
【商工月間ダイアリー】

2月

| | |
|------------------|--------|
| 26日 青年部定例会 | 於 商工会館 |
| 27日 地域資源開発応募書類選考 | 於 商工会館 |
| 27日 工業部会 | 於 商工会館 |

3月

| | |
|----------------------|--------|
| 3日 4丁目地区懇談会 | |
| 5日 確定申告個別指導 干場税理士 | 於 商工会館 |
| 5日 道商工会連合会臨時総会 | 於 札幌市 |
| 12日 プレミアム商品券発売 15日まで | 於 商工会館 |



北洋銀行池田支店移転!

2月23日、北洋銀行池田支店が、大通り1丁目に移転しました。
浜岸支店長から、移転に際しての挨拶をいただきました。掲載します。(全文掲載)

《ご挨拶》

2月23日、池田町大通1丁目29番地1に北洋銀行池田支店新店舗が無事にオープンすることができました。これも偏に永年応援して頂いた池田町の皆様のお陰と存じ、心から感謝しております。これを機に、「地元根付いた金融機関」として、お客様第一主義をモットーに、一層、地域の皆様方のサービス向上に努め、地元企業・町民の皆様へ『北洋銀行は頼りになる銀行だ』と言って頂けることを目指し、職員と一丸となり、精一杯努力する所存でございます。

【支店長方針】

仕事の究極の目的は人材育成にある。スキル・レベルの引き上げにより強い人材を作ることが、強い集団を造ることに繋がる。併せて支店風土としては、風通しの良い環境で仕事をして行く。

情報は共有化し・常に勉強しなければならない。

営業推進にあたっては、常にお客さま第一主義で行動し・常に総力戦で事に当たり・高い目標に果敢にチャレンジし、大きな成果を上げる。

【支店業務運営方針】

1. 常にお客さま第一主義で行動しよう

- ①お客様の目を常に意識して、お客様の立場に立って考え行動しよう。
- ②来店されるお客さまに対しては、感謝を込めて対応しよう。

2. チームの総合力を高めよう

- ①課の連携を強め、1+1が3になるような業務運営をしよう。
- ②それぞれの立場で部下・後輩の指導育成に努めよう。

3. 持ち場持ち場でスペシャリストになろう

- ①新商品・新種業務をいち早くマスターし、顧客に提案できるようになろう。
- ②あやふやな記憶に頼らず、常に「取扱要領」で確認する癖をつけよう。

4. 報告・連絡・相談の励行を図ろう

- ①職場の意思疎通を良くし、明るく活気があり、働きがいのある職場を造ろう。
- ②問題案件や嫌なことから(上司に報告のうえ)優先的に解決を図ろう。

以上を実践し、職員全員が『現状に満足せず』に、昨日よりは今日・今日よりは明日と、自分の価値を高め、業務に励む所存でございますので、今後ともご指導・ご鞭撻宜しく願いいたします。

北洋銀行池田支店 支店長 浜岸 春尋